

古街道通信

復元PJ

Vol.6

発行 者：古街道PJ事務局
発行 日：令和4年10月吉日
発行責任者：朝倉 俊昭



次は天満神社ルートだあ！

9月4日(日)。13名が参加して、天満神社ルート及び杉谷越坂(平安)古道の整備を行いました。

本日の作業を開始。6月11日に実施した仮ルートを確認し、安全で登りやすいルートを確認します。

同級生二人によるルートの確認。確定したルートにある草木を伐採しながら急登口まで到着。

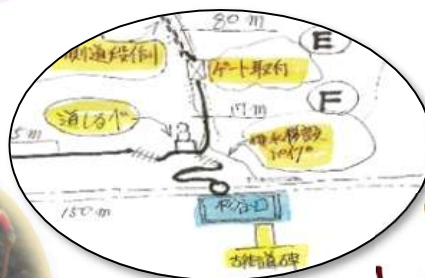
ルートを遮るように横たわる杉の倒木と鬱蒼と生い茂る山笹の群生。難所は続きます。

女性達のハイキングする姿を見て、この階段を作って良かったと思いました。

②天満神社ルート
(現在は使用不可、再整備必要)

この日は、天満神社ルートとは別に杉谷越坂(平安)古道の排水路の設置作業も行いました。雨水や排水パイプから出て

こない水はすべて地中にしみ込んでしまうため、今後は土木事務所等にも相談しながら対策を検討したいと思います。



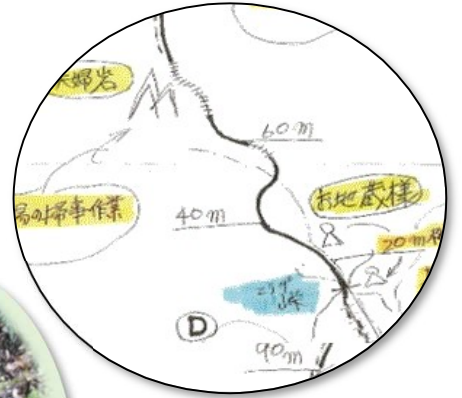
社清明南

今回は、杉谷越坂（平安）古道の峠に祀られていたであろう、お地蔵様の歴史にまつわる数奇な物語りについてお話ししたいと思います。

PJ会発足前にルート確認のため峠に差し掛かった時のこと。「ここに峠の茶屋なんかがあるとイイ感じだなあ」と話していると、私たちが来るのを待っていたかのように、足元に石の塊が転がっているではありませんか。なんと、それはお地蔵さまの胴体でした。

そのあと、私たちは見えない糸に導かれるがままに谷の方に行くと、さらに、そこにはお地蔵さまの土台や祠の一部も転がっていたのです。

お地蔵さまが古道の存在を後世に伝える使命を私たちに与えたPJ会発足に相応しい出来事でした。



そして未だに頭が見つからないのは、猪が壊したとか、明治維新における廃仏毀釈のためとか言われていますが、お地蔵さまから与えられた使命

が、私たちにはまだまだ達成できていないからではないのかと思います。

これまで幾度か至民中学校の皆さんには古街道の話をしてきました。その中では、やはり、お地蔵さまの話が一番印象に残っているそうです。

また、峠より下った道標の上にもお地蔵さまが祀られていたようで、そのお地蔵さまを元に戻せる日と、与えられた私たちの使命が達成できた時には峠のお地蔵さまの頭もきっと見つかることでしょう。（田嶋 則次）

1 2 これからの活動予定

これからの古街道整備計画、役員会等の活動及び開催予定についてお知らせします。

整備計画

- 11月3日（木）
（看板の設置及び整備）
- 12月4日（日）
（看板の設置及び整備）

役員会等

- 10月18日（火）19:00（清明公民館）
➤ 学校等の行事（城山登山等）
- 10/12 清明小3年生70名
- 10/20 社南小6年生30名
- 10/23 里山ウォークin城山
（清明地区）
- 11/1 社南小&至民中1年生



編集後記

つい先日までの暑さから、いきなり冬のような寒さになってきましたが、風邪など引かないように、体調管理には十分お気をつけください。田嶋さんが作った右のQRコードからバックナンバーが閲覧できるようになりました。皆様どうぞご利用ください。（thousand fall）



（バックナンバー）